

令和2年 2月砥部病院高齢者こころのケアセンター相談室 ニュースレターNo. 166

中予地域の認知症家族の集いは毎月第2月曜日午後1時～3時、場所は松山市道後「愛媛看護協会」1階です。なお砥部病院認知症疾患医療センターでは、当院西隣介護付有料老人ホームTo-be1階「夕やけこやけ」で毎週金曜日午後1時半から2時半認知症カフェ「オレンジカフェ」、また月1回第2水曜日に同じ場所、同じ時間で、若年性認知症の方対象で当事者カフェ「おれんじドア えひめ（べにまどんな）」を開催しています。



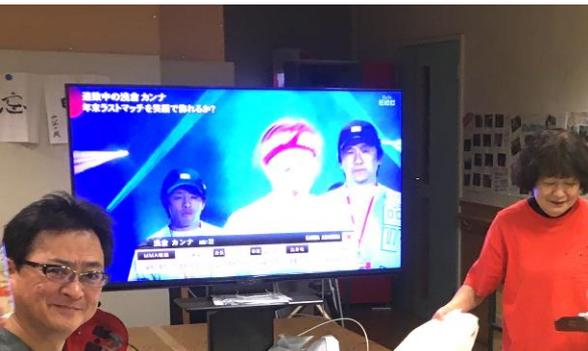
寒中お見舞い申し上げます。

令和元年12月13日から、砥部病院は電子カルテを導入することになり、いろいろと心配しましたが、何とか稼動できました。ひとつずつ問題を解決しながら、時代の波に乗って行こうと職員一同がんばっております。また年始年末は、あたたかな日々が続き、感染症もなく、越す事ができました。本年もどうぞよろしくお願い致します。

砥部病院高齢者こころケアセンター一同



昨年末に60インチのテレビを購入していただきました。早速年明けに、インターネットにつないで、体操やカラオケなど日々の活動に利用しています。大きくて画面が見やすく、音が良いと皆さん喜んでいただいています。今夏2020オリンピックを観戦するのが楽しみです。



今年は、お椿さんが1月31日から始まりました。暖冬で春も早いですね。各病棟で体調をみながら、節分レクリエーションを行いました。



12月から3月の間は、集団のレクリエーションは、お休みします。

ご面会の方も体調に気をつけて頂き、面会の折には、ご無理をされないようにしてください。また病棟内で感染症発症が起こったときには、面会ができないこともあります。ご了承ください。

認知症疾患医療センターの活動



令和2年1月27日『萬翠荘 漱石珈琲店 愛松亭』にて「注文をわすれるかもレストラン」が開催されました。昨年10月にJAの方から提案があり、打ち合わせが開始、当日は、中城有喜センター長、中平相談員、また当事者の有志の方々がスタッフとして参加しました。当日の様子は各社新聞、テレビでも放映されました。啓発活動の一環として、協力しましたが、こうして生活全般に「やさしいまちづくり」が広がって行くことが大切だと感じております。ご協力いただいたみなさんありがとうございました。



2月は、17日に愛媛大学認知症疾患医療センターにて、講演会と事例検討会がある予定です。



くまのつぶやき

介護予防事業

「長寿」コ「縁」あり
 りそ「な」お蕎麦
 でした！



「えがおネットワーク Tobe」お手製手打ちそばで「天ぷらそば」をいただきました。調理中からいいにおい、目の前でそば作りが見、そして味わう、五感豊かになりますね。まさにこころワクワク介護予防、センター長は「えがお庵 Tobe 亭」と命名しました。ごちそうさまでした。



砥部病院高齢者こころのケアセンター 相談室（文責 武田）
 相談員：青木(176)・中平(512)・武田(516)・菊地(517)
 お気づきの点がありましたら、ご連絡ください

